

福岡市医師会 定例記者会見資料

ご質問と回答		
NO	ご質問	回答
1	福岡および全国の新型コロナウイルスの状況 現在の感染拡大状況について会長の受け止め	<p>○福岡市では9月中旬以降1~2桁の範囲内で推移してきましたが、全国的には11月中旬以降、過去最多感染を更新する地域が増え第3波の状況にあり、福岡市でも警戒が必要です。</p> <p>国内外の人の移動が徐々に緩和されつつありますが、感染状況に応じた柔軟な体制で臨むことが求められます。</p>
2	インフルエンザ市内流行状況、新型コロナウイルスとの同時流行への備え、インフル予防接種の充足状況	<p>○現時点で市内にインフルエンザの流行は見られません。市民の皆様には同時流行への備えとしてインフルエンザワクチンの接種にご協力を頂いています。</p> <p>○会内調査の結果、インフルエンザワクチンの充足状況は、約6割の医療機関で年内で在庫が無くなるとの回答でした。</p>
3	コロナ禍の受診控えの現状	<p>○9月に実施した会内調査の結果、6~8月分で約7割の医療機関で受診減でした。小児科・耳鼻科では前年比3割以上減が多数でした。</p> <p>○現在、手洗い・マスク等の対策で通常の風邪も減っていますが、発熱等の症状がある場合は、受診前に必ずかかりつけ医等へ電話相談をしてください。</p>
4	武漢で発生してからまもなく1年、長期化する中、医師会・会員が困っていることや今後の懸念	<p>○コロナ前と比較して、医療行為や感染防止策等、医療機関にかかる負荷は相当なもので、加えてオンライン資格確認やオンライン診療等IT化を求められることも大きく負担を感じています。</p> <p>○長期化により医療従事者の離職等があり、医療提供体制への影響を懸念します。受診者数減による医業経営難が危惧されます。</p> <p>○各医療機関では安全確保の上、診療を行っていますので安心して受診してください。</p>
5	新型コロナワクチン開発への期待、懸念	<p>○ワクチン開発が進むことは明るい兆候ですが、安全性や効果、持続期間等、明らかにされていないことも多く、国民への接種には時間を要すると思われます。</p> <p>○集団免疫の完成には壮大な時間がかかると考えられます。</p>

福岡市医師会 定例記者会見資料

ご質問と回答		
NO	ご質問	回答
6	感染拡大を受けて福岡市医師会の取り組み (検査体制、仕組み)	<p>○前回会見以降、市と本会で医療機関でのPCR検査等実施の集合契約締結、出張PCRセンター、診療・検査医療機関登録、同時流行に備えた「外来診療におけるガイドライン」を作成しました。</p>
7	PCR検査、かかりつけ医での実施状況や課題 かかりつけ医でのコロナ検査体制は充分か 防護具などの充足状況	<p>○かかりつけ医での検査実施の際、報告に必要なシステム入力(G-MIS、HER-SYS)は大変煩雑です。</p> <p>○保険適用によるPCR検査・抗原検査実施の会員医療機関は503、うち県指定の「診療・検査医療機関」は308です。</p> <p>○支障となる程の防護具等不足は現時点ではありませんが、今後の感染状況次第での資材不足を懸念しています。</p>
8	「福岡県診療検査医療機関」について、 承諾があれば県のHPで掲載・活用されているが、公表か否かの影響や課題 (例えば公表により風評被害発生等)。	<p>○公表による影響・課題として一部の医療機関への集中や電話相談なしの受診、不当な風評被害を懸念しています。既に一部の医療機関への受診傾向が見られます。</p> <p>○発熱患者の受け入れには、更なる診療検査医療機関の指定が望まれますが、前述の懸念解消に向けた啓発とこの制度が最大20人診察すると補助が受けられない為、受入数に応じた補助の見直し等、支援充実を望みます。</p>
9	コロナ感染が増えるとされる冬場に入るが、 対策としての課題、特に注意すべきこと。	<p>○気温や湿度が低くなれば感染リスクが高まり、冬場の屋内換気にも十分注意をお願いします。</p> <p>○密集・密接・密閉の空間を避け、マスク着用と手洗いの徹底をお願いします。</p> <p>○忘年会シーズンにあたり、会食は少人数で行い、長時間は避けること、発熱等不調を感じる場合は控えてください。</p>
10	本年度コロナ影響で学校での健診が遅れたことによる子どもたちへの影響について。 学校医の多くが高齢である為感染を懸念していると聞いたが医師会としての代替策等。 通常通りでない学校健診(問診のみ等)による弊害(保護者からの要望等)について	<p>○健診実施時期が遅れたことや通常とは異なる学校健診実施方法による弊害については、日頃より学校と学校医において、情報の共有等連携体制を取っていることから、特に影響はないものと考えています。</p> <p>○学校医の平均年齢は60.5歳、ちなみに開業会員の平均年齢は61.5歳です。なお、辞退の事実はありませんが、新型コロナウイルス感染への懸念を理由に校医より辞退の申し出があった場合は、後任の学校医を福岡市教育委員会へ推薦することとなります。</p>

※ご質問に対する回答は定例記者会見時点での内容です。今後の感染状況等により内容が変更になる場合があります。

令和2年12月2日